

1級（洋服）筆記問題

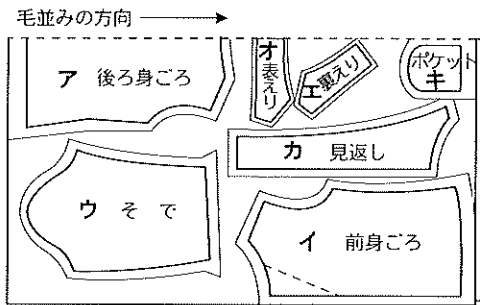
1. 衣服を着用して生活するとき、衣服には動きに応じたゆとり量が必要である。「ウエストの動き」を考慮する場合、最も適するものを、アからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
- ア えり腰が高いか、低いかで、動きに影響する
 - イ そで山の高さや、そでのくり方などで工夫する
 - ウ 上衣と下衣が別々に構成されていると動きやすい

2. 下記のアからウは、布地の表裏の見分け方について述べたものである。誤っているものを一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
- ア 織り端や耳に文字が入っている場合、はっきり読める方が表である
 - イ ダブル幅の布地は、二つ折りにして巻かれた外側が表である
 - ウ 綾織は、右上から左下へ斜文が流れている方が表となっている場合が多い

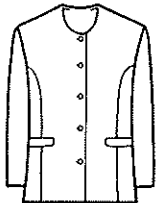
3. 風合いに関する加工の場合、その改善目的にあてはまる加工法をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
- ア プリーツ加工
 - イ シルケット加工
 - ウ 抗菌防臭加工

4. 裏つきジャケットを製作する場合の布の選び方について、(1)・(2)に最も適するものを、アからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
- 表布に毛織物を使うときは、平織りの(1)や斜文織の(2)やサージなどがじょうぶであたためやすい。
- ア デニム
 - イ ツイード
 - ウ ブロード
 - エ フラノ

5. コーデュロイでジャケットを裁断するために下図のように型紙を配置した。逆毛（深い色）に仕立てる場合、間違った置き方をしたものを、アからキまでの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

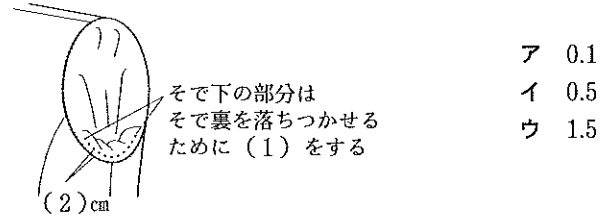


6. 次の文は、下図のジャケットを製作するときの仮縫いの仕方を述べたものである。(1)・(2)に最も適するものを、アからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



- ・後ろ身ごろの背中心を中表にあわせて縫い、縫いしろは(1)身ごろ側に倒し、表からおさえじつけをする
 - ・前後身ごろの切りかえ線の縫いしろは、(2)側に片返しし、おさえじつけをする
- ア 右
 - イ 左
 - ウ 背中心
 - エ わき

7. 次の文は、裏つきジャケットのわき縫いについて述べたものである。(1)・(2)に適する語句を解答欄に記入しなさい。
- ・表身ごろのわきをしるしどおりにミシン縫いし、縫いしろをアイロンで割る。
 - ・裏身ごろのわきをしるしどおりにしつけをし、しるしの0.2~0.3cm(1)側をミシン縫いし、縫いしろを後ろ身ごろ側に倒す。
 - ・表布と裏布のわきの縫いしろを引き出し、合わせてまち針をうつ。
 - ・裏布わきのミシン目から0.2cm外側をしつけ糸2本取りで、そで下とすそを8~10cmぐらいずつ残して(2)する。
8. 下図はジャケットの裏そでつけについて示したものである。(1)に適する縫い方の名称を解答欄に記入しなさい。また、(2)に適する寸法をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



9. 下図はジャケットのポケットのつけ方を示したものである。(1)・(2)の問いに答えなさい。
- (1) ポケット名を解答欄に記入しなさい。
- (2) 機能的で美しいポケットつけをするには、どのような点に留意すればよいか、アからエまでの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
- ア ポケットの布目は前中心線の布目に合わせる
 - イ ポケットの布目はわき線に合わせる
 - ウ ポケット口は身ごろにぴったり合わせる
 - エ ポケット口をややうかせぎみにする
10. 裏つきジャケットのすその仕立て方について、(1)から(3)に最も適するものをアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
- 裏身ごろのすそは表身ごろより(1)控えて折り、折り山から約(2)内側を(3)にする。
- ア 0.5cm
 - イ 1cm
 - ウ 2cm
 - エ 千鳥がけまたは返し縫い
 - オ 奥まつり

11. ファッションイメージ用語「アヴァンギャルド」について、最も適する説明をアからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
- ア 民族的でたくましいイメージ
 - イ 気品があり、優しく穏やかで洗練されたイメージ
 - ウ 格調があり、男性的な渋いイメージ
 - エ 斬新で奇抜なイメージ

問題	1		2		3		4		5	6		7		8		9			10			11
	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)		(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)				
1級洋服(第46回)																						
解答																						
得点																						
学校名					高校	学年	組	番号	氏名				合計									

1級 (洋服) 筆記問題

1. 次の文は被服材料の保温性について述べたものである。(1)から(3)に最も適するものをアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

被服材料の保温性は繊維の熱伝導率と(1)がどれ位含まれているかという(2)によって決まる。毛は保温性に優れているが、同じ毛を使用しても糸の織り方、より方、(3)により異なる。

ア 耐久性 イ 加工法 ウ 水分 エ 空気 オ 含気率

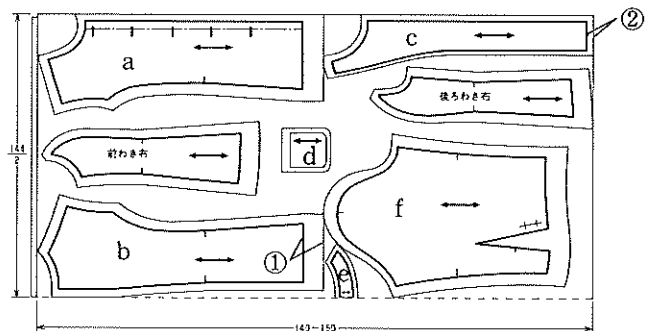
2. 裏地(キュブラ)の地直しについて、最も適するものを、アからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア 中表に折り、両面に霧を吹いて充分縮ませ、なま乾きの時高温のアイロンをかける
 イ 布目を整え、折りじわを消す程度に裏側から軽く中温のアイロンをかける
 ウ 手で布目を整え、アイロンはかけない

3. 「身ごろに切り込みを入れて作ったポケット」について、最も適する名称をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア スラッシュポケット イ パッチポケット ウ シームポケット

4. 下図はジャケットの表布の裁断を示したものである。(1)・(2)の問いに答えなさい。



(1) ①②に最も適する縫いしろ寸法を、アからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア 0.5cm イ 1.5cm ウ 2~2.5cm エ 5cm

(2) 試着・補正後に裁断する型紙について正しい組み合わせをアからエまでの中から一つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア cdf イ bef ウ cde エ abe

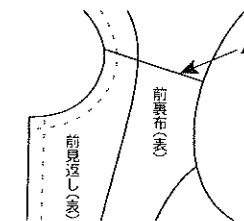
5. 次の文は裏つきジャケットの仕立て方について述べたものである。(1)から(3)に最も適するものをアからカまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

・裏身ごろの背縫いは(1)内外、わきには(2)内外のきせがかかるとように縫い合わせる。
 ・裏身ごろのわき縫いしろは(3)側に倒してアイロンをかける。

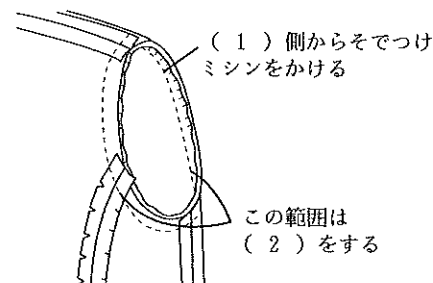
ア 0.3cm イ 0.5cm ウ 1cm エ 2cm オ 前身ごろ カ 後ろ身ごろ

6. 右図はジャケットの裏身ごろの肩合わせについて示したものである。図中Aの裏布縫いしろ始末について最も適するものを、アからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

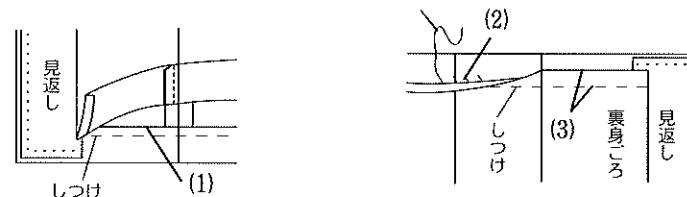
ア 前身ごろへ片返しする イ 割る ウ 後ろ身ごろへ片返しする



7. 下図はジャケットのそでつけについて示したものである。図中の(1)・(2)に最も適する語句を解答欄に記入しなさい。



8. 下図はジャケットのすそ縫い方を示したものである。(1)・(2)に最も適切な縫い方の名称を解答欄に記入しなさい。また、(3)には最も適する寸法をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



ア 0.4cm
 イ 2cm
 ウ 4cm

9. 下表は洋服の礼装についてまとめたものである。(1)から(3)に最も適するものを、アからカまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

	夜の正装	昼の正装	喪服
男性	(1)	(2)	ブラックスーツに黒のネクタイ
女性	イブニングドレス	(3)	黒のスーツまたはワンピースドレス

ア アフタヌードドレス イ モーニングコート ウ タキシード エ 燕尾服
 オ アフタヌースーツ カ カクテルドレス

1級洋服(第47回)	問題	1			2	3	4		5			6	7		8			9		
		(1)	(2)	(3)			(1)	(2)	(1)	(2)	(3)		(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)		
		①	②																	
解答																				
得点																				
学校名					高校	学年	組		番号			氏名			合計					

1級（洋服）筆記問題

1. 次の文は高齢者の衣服の設計について述べたものである。(1)から(3)に最も適するものをアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

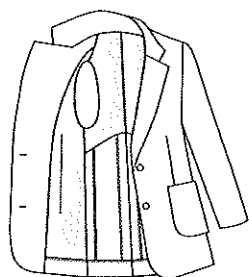
背中が丸くなり腰が前に出た体型になっている場合は、後ろ身ごろに（1）をとり、（2）やギャザーを入れると背中の丸みが目立たない。また、胴回りなどが大きくなり若いころよりずん胴体型になるので、（3）や身ごろの幅はゆるめにするとうい。

ア ダーツ イ タック ウ ヨーク エ 裾まわり オ そでぐり

2. 編み物（毛のジャージー）を伸ばしたときに、伸び率の一番大きいのはどの方向か。アからウまでの中から最も適するものを一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

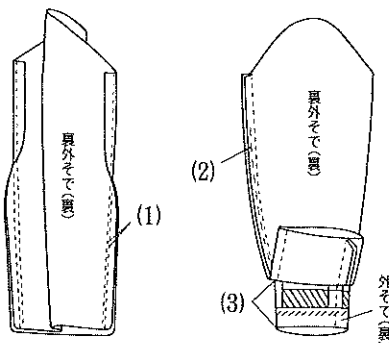
ア 斜めの方向 イ たての方向 ウ よこの方向

3. 下図はジャケットの裏布仕様の種類である。空欄に最も適する名称を解答欄に記入しなさい。



() 仕立て

4. 下図は裏つき二枚そでの縫い方を示したものである。(1)から(3)に最も適するものを、アからカまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

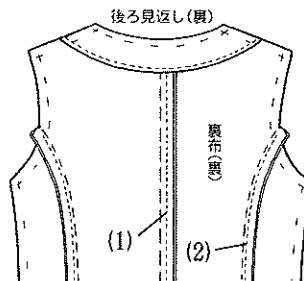


ア 0.1cm
イ 0.3cm
ウ 3cm
エ 8cm
オ ゆるく中とじ
カ あきみせ

5. 次の文は裏つきそでのつけ方について述べたものである。(1)から(3)に適する語句を解答欄に記入しなさい。

- (1) 表そでのそで山にはぐし縫いをし、（1）を入れて、そでつけをする。
- (2) 縫いしろは（2）側へ倒し、身ごろのそでつけ縫いしろの表裏をとじる。
- (3) 裏そでつけの始末は（3）で、間隔は0.5cm程度とする。

6. 下図はジャケットの後ろ裏身ごろの縫い方を示したものである。図中の(1)・(2)の縫い方に最も適するものをアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

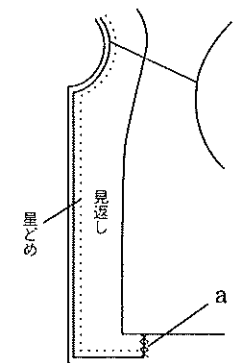


ア きせ分が入ったところにしつけをかける
イ しるしより1.0cm外側にミシンをかける
ウ でき上がり線にしつけをかける
エ しるしより0.2~0.3cm外側にミシンをかける

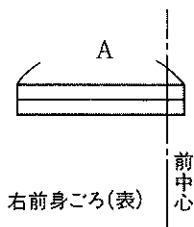
7. 右図はジャケットの仕上げを示したものである。(1)・(2)に最も適するものを、アからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) aの部分の始末のしかた
- (2) 星どめの前端からの位置

ア 千鳥がけ イ 略千鳥がけ
ウ 0.7cm エ 0.8cm~1cm



8. 下図は玉縁ボタンホールと位置と大きさを示したものである。Aに適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



ア ボタンの直径
イ ボタンの直径+3cm
ウ ボタンの直径+厚み

9. 次の文は色相環について述べたものである。(1)から(4)に最も適するものを、アからキまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

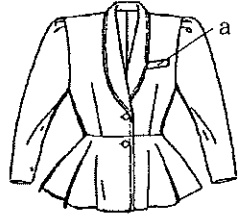
色相環で互に向かい合う色（1）といい、個性的で（2）感じの色合いとなる。また、隣り合う色（3）という。（3）は色相の差が少ないので、（4）しやすい。

ア 補色 イ 類似色 ウ 同色 エ 弱い オ 強い カ 対比 キ 調和

問題	1			2	3	4			5			6		7		8	9			
	(1)	(2)	(3)			(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(1)	(2)		(1)	(2)	(3)	(4)
1級洋服(第48回)解答																				
得点																				
学校名	高校				学年		組		番号		氏名					合計				

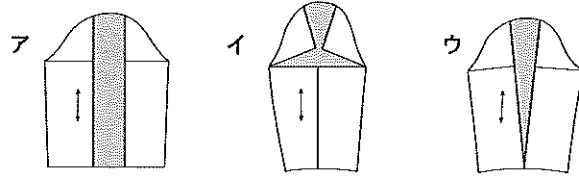
1級 (洋服) 筆記問題

1. 下図のジャケットの名称について最も適するものを、アからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。また、aのポケット名を解答欄に記入しなさい。



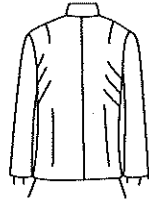
- ア ブルゾン
- イ ポレロ
- ウ ペプラムジャケット

2. 下図はレグオブマトンスリーブである。型紙の活用について、最も適するものを、アからウまでの中から一つ選んで、記号を解答欄に記入しなさい。

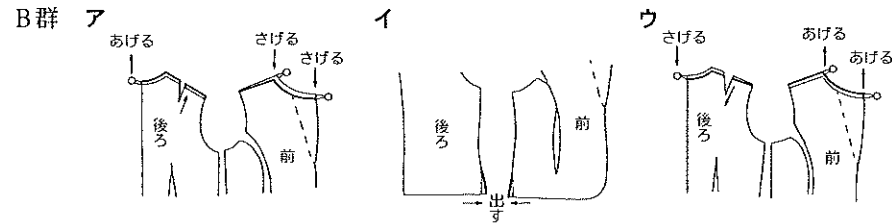


3. スーツの仮縫いの試着で下図のようなしわが生じた。その原因をA群のアからウまでの中から、補正方法をB群のアからウまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

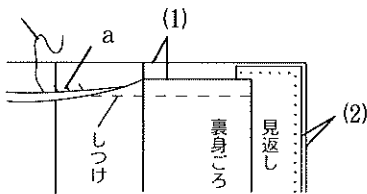
背につれじわがあり
前すそが開く



- A群
- ア 上半身が反身体である
 - イ 上半身が屈伸体である
 - ウ 臀部が出ている



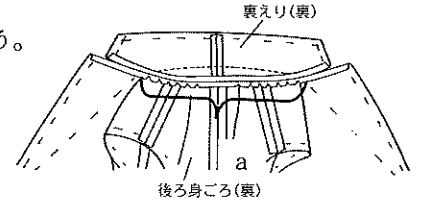
4. 下図はジャケットのすその縫い方を示したものである。(1)・(2)に最も適する寸法をアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。また、aの部分に最も適切な縫い方の名称を解答欄に記入しなさい。



- ア 2 cm イ 0.4 cm
- ウ 0.1 cm エ 4 cm

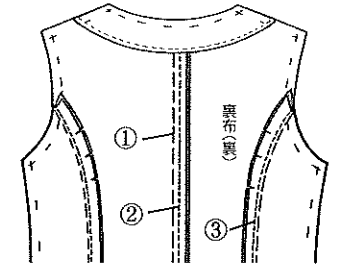
5. テーラードジャケットの表身ごろと裏えりの縫い合わせについて、次の各問いに答えなさい。

- (1) 説明文の①・②に最も適するものを解答欄に記入しなさい。
- ・ 裏えりの返り線の0.5cm下に (①) ミシンをかける。
 - ・ 裏えりと表身ごろを (②) に合わせてしつけで縫う。
 - ・ えりつけどまりから反対側のえりつけどまりまでをミシンで縫う。
 - ・ 後ろえりぐりのカーブの部分に身ごろ側のみ切りこみを入れて、えりつけ縫いしろをアイロンで割る。



- (2) 右図のaに切りこみを入れる理由で最も適するものを、アからウまでの中から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。
- ア えりぐりがつれないようにするため
 - イ 裏えりがつれないようにするため
 - ウ えりぐりが伸びないようにするため

6. 右図はジャケットの後ろ身ごろの縫い方を示したものである。図中の①から③の縫い方に最も適するものをアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



- ア しるしより1.0cm外側にミシンをかける
- イ しるしより0.2cm~0.3cm外側にミシンをかける
- ウ きせ分が入ったところにしつけをかける
- エ でき上がり線にしつけをかける

7. 次の文は裏付きジャケットの肩の縫い合わせについて述べたものである。下線aからcが正しければ○を、誤りがあれば最も適するものを、アからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

表の前後身ごろの肩の縫い合わせは、縫いしろを割る。つれやすいので、縫いしろは0.5cm~1.5cmに裁ち落とす。

見返しと裏布の前後身ごろの肩の縫い合わせは、見返しは割り、裏布は前身ごろ側に片返しする。

- ア 1 イ 0.3 ウ 片返しする エ しつけをする オ 後ろ身ごろ

8. 次の(1)から(3)の配色の例の説明で最も適するものをアからオまでの中から、それぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) 類似の色相の配色 (2) 反対の色相の配色 (3) 有彩色と無彩色の配色

- ア 冷たく落ち着いた感じ
- イ はなやかなうちに落ちつきがある
- ウ 強い感じになるので一方の彩度を低くするとよい
- エ 無難な配色であるが明度や彩度で変化をつけるとよい
- オ わずかに色相が違うので調和しやすい

問題	1		2	3		4		5			6			7			8		
	a	名称		A群	B群	(1)	(2)	a	(1)	(2)	①	②	③	a	b	c	(1)	(2)	(3)
1級洋服(第50回)																			
解答																			
得点																			
学校名			高校	学年			組			番号			名前				合計		

1級（洋服）筆記問題

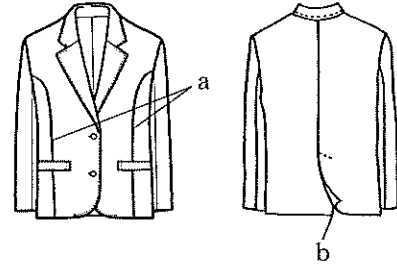
1. 右図のジャケットについて(1)から(3)の問いに答えなさい。

(1) ジャケットの名称について、最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア シャツカラージャケット
- イ ペプラムジャケット
- ウ テーラードジャケット

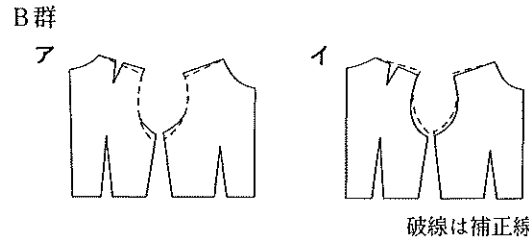
(2) aの切り替え線（ライン）の名称を解答欄に記入しなさい。

(3) bのあきの名称を解答欄に記入しなさい。



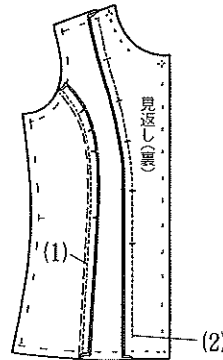
2. スーツの仮縫いの試着で右図のしわが生じた。その原因をA群のアからエまでの中から、補正方法をB群のア・イからそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- A群
- ア 反身体のため
 - イ なで肩のため
 - ウ そで山が低すぎるため
 - エ そで山が高すぎるため



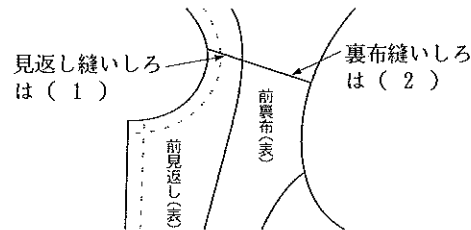
3. ジャケットの裏身ごろの縫い方について、右図の(1)・(2)に最も適するものをアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア するしどおりにミシン縫いする
- イ するしから2cm手前で縫いとめる
- ウ するしから4cm手前で縫いとめる
- エ するしどおりにしつけをして、するしより0.3cm縫いしろ側をミシン縫いする
- オ するしどおりにしつけをして、するしより1cm縫いしろ側をミシン縫いする



4. 右図はジャケットの裏身ごろの肩合わせについて示したものである。図中(1)・(2)に最も適するものをアからウまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア 前身ごろへ片返しする
- イ 後ろ身ごろへ片返しする
- ウ 割る

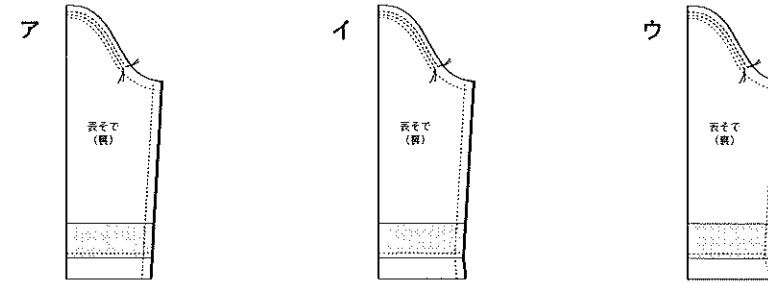


5. 次の文は裏つきジャケットの仕立て方について述べたものである。(1)から(3)に最も適するものをアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

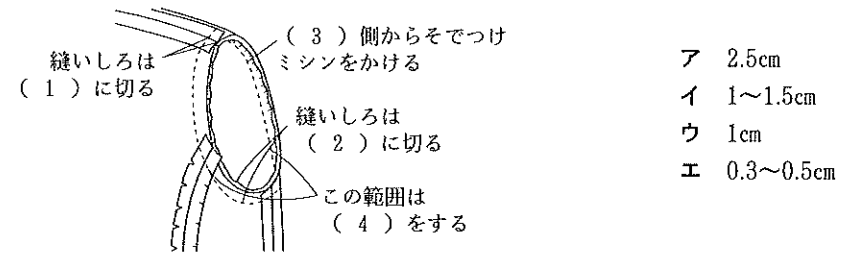
裏布は身ごろのすそをしるしどおりに折り返して（1）をし、裏布は表すそのできあがり線から2cm控えて折り、その折り山から1cm内側を（2）にする。裏布の背縫いは（3）がかかるようにするしより1cm外側をミシン縫いする。

- ア 千鳥がけまたは返し縫い
- イ 奥まつり
- ウ 星どめ
- エ きせ

6. 下図は一枚そでのそで下縫いについて、そで口の縫いしろと縫い方を示したものである。最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



7. 下図はジャケットのそでつけについて示したものである。図中の(1)・(2)には最も適するものをアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。また、(3)・(4)には最も適する語句を解答欄に記入しなさい。



8. 次の文は色相環について述べたものである。(1)から(3)に最も適する語句をアからカまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

色相環とは（1）色から始まり、ふたたび（1）色にもどる色相の環をいう。色相環で互いに向かい合う色を（2）といい、個性的で（3）感じの色合いとなる。

- ア 強い
- イ 弱い
- ウ 補色
- エ 対比
- オ 赤
- カ 白

1級洋服(第51回)	問題	1			2		3		4		5			6	7				8			
		(1)	(2)	(3)	A群	B群	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)		(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	
	解答																					
	得点																					
	学校名	高校				学年		組		番号		名前			合計							

1級（洋服）筆記問題

1. 布地の表裏の見わけ方について、正しいものに○、誤っているものに×を解答欄に記入しなさい。

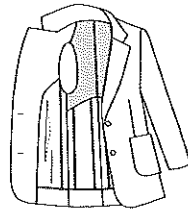
- (1) ダブル幅の布地は、二つ折りにして巻かれた外側が表である。
- (2) 綾織は、右上から左下へ斜文が流れている方が表となっている場合が多い。

2. 次の文はジャケットの裏布のきせについて述べたものである。(1)から(3)に最も適する語句をアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

裏布は表布に比べてほとんど縮まない。表布は布自体が水分（湿気、汗、雨など）によって伸縮し、(1) が変化する。特にウール地は(2) による寸法変化が大きい。そのため、裏布には必ず(3) を入れて縫製をする必要がある。

- ア 空気 イ 寸法 ウ ゆとり分 エ 水分 オ 不足

3. 右図はジャケットの裏布仕様の種類である。空欄に最も適する名称を解答欄に記入しなさい。

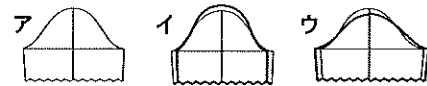


() 仕立て

4. 下図の(1)はそでつけ位置を示したものである。この位置によるそでの名称をA群、そでの型紙をB群、身ごろの型紙をC群のアからウまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

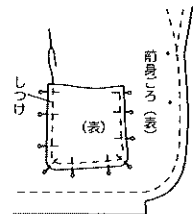


- A群 ア ドロップトショルダースリーブ B群
 イ セットインスリーブ
 ウ ハイショルダースリーブ



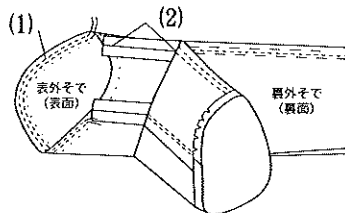
(細線は原型線)

5. 下図はジャケットのPATCHポケットのつけ方を示したものである。機能的で美しいポケットつけをするにはどのような点に留意すればよいか、アからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



- ア ポケット口は身ごろにぴったり合わせる
 イ ポケットの布目はわき線に合わせる
 ウ ポケット口をややうかせぎみにする

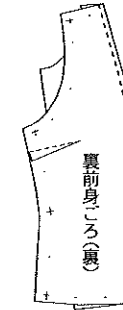
6. 下図は裏つきのそでの作り方を示したものである。(1)・(2)に最も適するものをアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。また、(3)にこのそでの名称を記入しなさい。



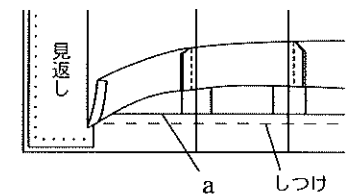
- ア 落としじつけ イ ぐし縫い ウ 中とじ
 エ 7~8 cm オ 2~3 cm

7. 下図はえりなしジャケットの前見返しつけのミシン縫いを示したものである。正しい縫い方をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア 肩はでき上がり線から、すそは イ 布はしから布はし ウ 肩はでき上がり線から、
 でき上がり線から2 cm縫い残す まで縫う すそは布はしまで縫う



8. 右図はジャケットのすその縫い方を示したものである。aの部分に最も適切な縫い方の名称を解答欄に記入しなさい。



9. 次の文は裏つきジャケットの仕立て方について述べたものである。適するものをアからエまでの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア 裏身ごろの背縫いは、ウエストラインまではでき上がり線より1 cm外側にミシンをかける
 イ 表そでのそで口に接着しんをはる
 ウ 二枚そでの裏そでのそで下縫いしろは、内そでに折る
 エ 裏身ごろの背縫いしろは、左身ごろ側に倒す

10. 次の文は個性とデザインについて述べたものである。(1)から(3)に最も適する語句をアからカまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ある人にふさわしい被服をデザインする場合、一般的にはその人の長所を生かし、短所を目立たなくして、着る人に(1) するようにと考える。しかし実際には、長所や短所そのものの判定は(2) に定められるものではなく、むしろ、観察した結果は、長所や短所としてではなく、特徴ある個性としてとらえ、その人らしく(3) することを考えたい。

- ア 調和 イ 総合的 ウ 表現 エ 画一的 オ 対比 カ 外面的

問題	1		2			3	4			5	6			7	8	9	10		
	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)		A群	B群	C群		(1)	(2)	(3)				(1)	(2)	(3)
1級洋服(第53回)																			
解答																			
得点																			
学校名	高校		学年		組		番号		名前		合計								

1級（洋服）筆記問題

1. 次の(1)・(2)の材料の地直しについて、最も適するものをアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

(1) ウールジョージット (2) 裏地（キュプラ）

- ア 中表に折り、両面に霧を吹いてしばらくおき、裏側から布目によって中温のアイロンをかける
- イ 布目を整える程度に低温のアイロンをかける
- ウ 手で布目を整え、アイロンはかけない
- エ 布目を整え、折りじわを消す程度に裏側から軽く中温のアイロンをかける

2. 下図はボタンホールを示したものである。(1)・(2)の名称をアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

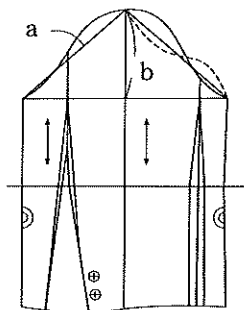


- ア 片どめボタンホール
- イ 穴どめ
- ウ はとめ穴かがり
- エ 両どめボタンホール

3. 裏地として適する条件をアからオまでの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

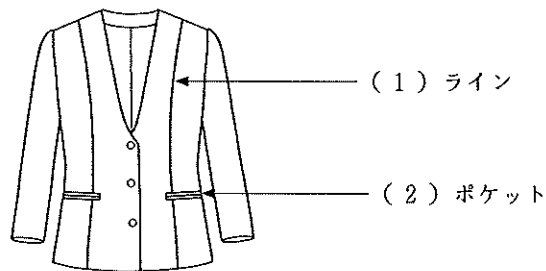
- ア 光沢がある
- イ 摩擦に強い
- ウ 重い
- エ かさばる
- オ 軽く表地とよくなじむ

4. 下図は2枚そでの作図である。(1)・(2)の問いについて、最も適するものをアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



- (1) aの補助線は、何の寸法が基準となっているか。
- (2) bの部分の名称を何というか。
- ア 前AH
- イ 後ろAH
- ウ あきみせ
- エ ひじ線
- オ そで山の高さ

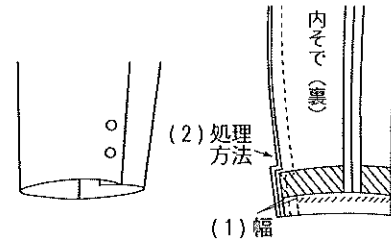
5. 下図の(1)・(2)に適する名称を解答欄に記入しなさい。



6. テーラードカラーのえりつくりでは裏えりとしんをバイアス裁ちにすが、その理由として正しいものには○を、正しくないものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 表えりより裏えりを控えるため
- (2) バイアス地を伸ばしながらつくとえりの折り返りがよいため

7. 下図のようなジャケットのそで口作りの名称を解答欄に記入しなさい。また、(1)・(2)に最も適するものをアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



- ア 内そで縫いしろに切りこみを入れる
- イ 2枚の縫いしろに切りこみを入れる
- ウ 外そで縫いしろに切りこみを入れる
- エ 1.2cm
- オ 0.5cm

8. 次の文は裏つきジャケットの見返しと裏布のはぎ合わせについて述べたものである。下線a～cが正しければ○を、誤りがあれば、最も適するものをアからカまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ・裏布の前身ごろと後ろ身ごろの切りかえ線は、できあがり線にしつけをして、0.2～0.3cm縫いしろ側を縫う。
- ・裏布の背中心を縫う時、バストラインより上は、しるしより1 cm縫いしろ側を縫い、きせをかけて裏布にゆとりをもたせる。
- ・後ろ見返しと裏布の後ろ身ごろをはぎ合わせ、見返しの縫いしろに切りこみを入れる。

- ア ヒップライン
- イ 0.1
- ウ ウエストライン
- エ 表布
- オ 裏布
- カ 0.3

9. 次の文はデザイン上の配慮について述べたものである。正しいものをアからオまでの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

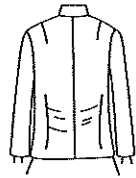
- ア 暖色は膨張して見える色が少ない
- イ 色どうしが調和しないときは、その境界線に無彩色を入れるとよい
- ウ 原色どうしの配色は調和しやすく、やさしい感じになる
- エ 細い横じまは、幅を狭く見せる
- オ 縦じまは、背を高く見せる場合が多いが、しま幅によって異なる

問題	1		2		3	4		5		6		7		8			9		
	(1)	(2)	(1)	(2)		(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	名称	(1)	(2)	a	b		c	
1級洋服(第54回)																			
解答																			
得点																			
学校名	高校		学年			組		番号		名前			合計						

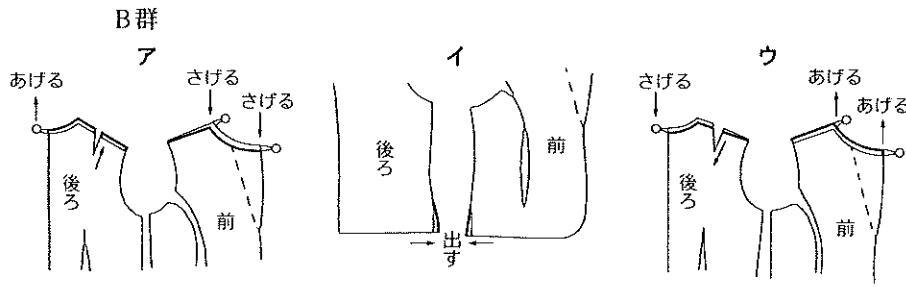
文部科学省後援
第55回 全国高等学校家庭科被服製作技術検定（令和4年度）
1級（洋服）筆記問題

1. 裏地として適する条件をアからカまでの中から三つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
ア 重い イ 軽く表地とよくなじむ ウ すべりがよい エ 摩擦に強い
オ かさばる カ 光沢がある
2. 次のアからオは毛並みのある布地である。毛並みが上向きになるように裁断した方が良いと思われるものを三つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
ア 別珍 イ シャギー ウ モヘア エ ベルベット オ コーデュロイ
3. 次の(1)から(3)のポケットについて、最も適するものをアからウまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
(1) 身ごろに切り込みを入れて作ったポケット ア シームポケット
(2) 縫い目を利用して作ったポケット イ スラッシュポケット
(3) 身ごろの外側にはりつけたポケット ウ パッチポケット
4. スーツの仮縫いの試着で下図のようなしわが生じた。その原因をA群のアからエまでの中から、補正方法をB群のアからウまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

後ろ胴部にたるみじわがあり前すそが重なる

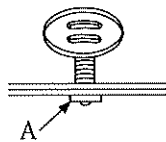


- A群 ア 臀部が出ている イ 上半身が反身体である
ウ 上半身が屈身体である エ さ骨が出ている

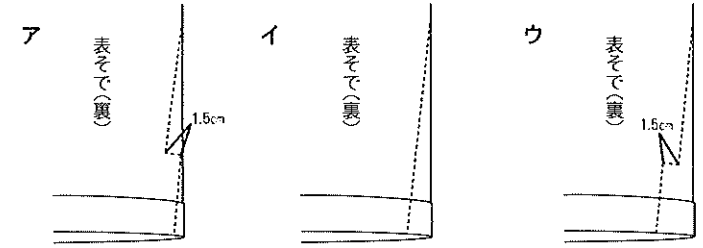


5. 次の文は裏つきジャケットのわき縫いについて述べたものである。(1)から(3)に適する語句を解答欄に記入しなさい。
- 表身ごろのわき線と裏身ごろのわき線がずれていないかを確認する。
 - 表身ごろのわきをしるしどおりにミシン縫いし、縫いしろをアイロンで（ 1 ）。
 - 裏身ごろのわきをしるしどおりにしつけをし、しるしの0.2~0.3cm（ 2 ）側をミシン縫いする。
 - 裏身ごろのわきの縫いしろを（ 3 ）側に倒してアイロンをかける。

6. 右図は裏つきジャケットのボタンつけを示したものである。Aの名称を解答欄に記入しなさい。

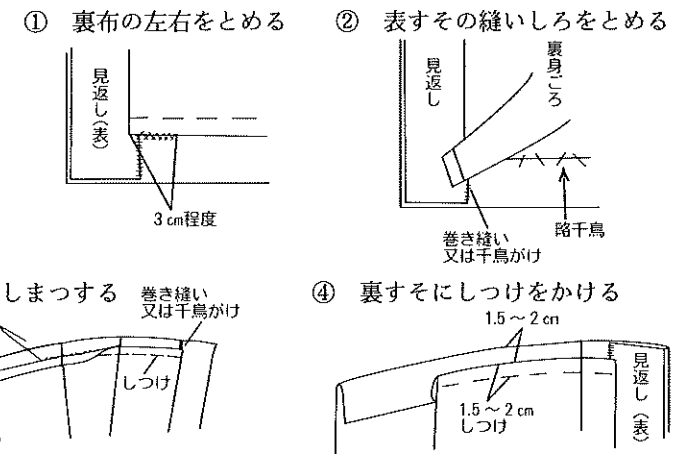


7. 次はダーツを利用したそでのあきみせの作り方を示したものである。(1)・(2)について最も適するものをアからウまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
- (1) 表そでのダーツの倒し方
ア 縫いしろを割る イ 前そで側（そで山中心線側）に倒す ウ 後ろそで側（そで下側）に倒す
- (2) 表そでのダーツの縫い方



8. 右図は裏つきジャケットのすそのしまつを示したものである。すそのしまつの順序で最も適切なものをアからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア ②→④→③→①
イ ②→③→④→①
ウ ④→③→②→①
エ ③→④→①→②

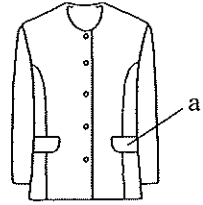


9. 有彩色と無彩色の配色の例をA群のアからウまでの中から、その配色の説明で最も適するものをB群のエからカまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。
- A群 ア 黒と灰色
イ 赤とだいたい赤
ウ 黄と黒
- B群 エ はなやかなうちに落ちつきがある
オ 原色でも調和しやすくやさしい感じになる
カ 無難な配色であるが明度や彩度で変化をつけるとよい

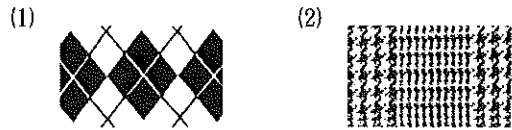
問題	1	2	3			4		5			6	7		8	9	
			(1)	(2)	(3)	A群	B群	(1)	(2)	(3)		(1)	(2)		A群	B群
1級洋服(第55回)																
解答																
得点																
学校名	高校		学年	組	番号	名前						合計				

1級（洋服）筆記問題

1. 下図のaのポケット名を解答欄に記入しなさい。



2. 下図の(1)・(2)は洋服の柄の種類を示したものである。それぞれの名称をアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



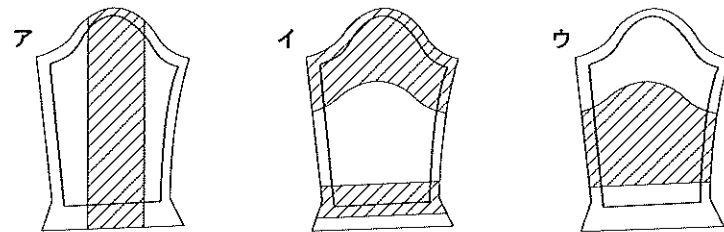
- ア ベイズリー イ 千鳥格子
- ウ アーガイル エ グレンチェック
- オ タータンチェック

3. 次の文はジャケットの裏布のきせについて述べたものである。(1)から(3)に最も適する語句をアからカまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

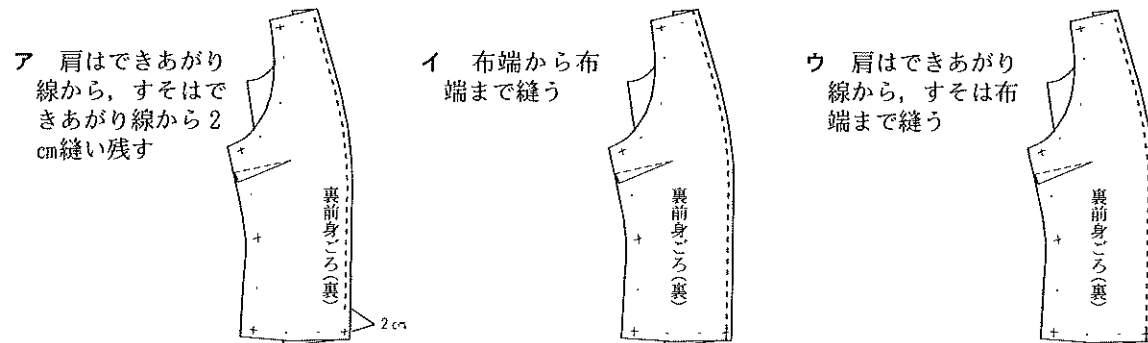
裏布は表布に比べてほとんど（ 1 ）ない。表布は布自体が水分（湿気、汗、雨など）によって（ 2 ）し、寸法が変化する。特にウール地は（ 3 ）による寸法変化が大きい。そのため、裏布には必ずゆとり分を入れて縫製する必要がある。

- ア 伸縮 イ 縮ま ウ 不足 エ 伸び オ 空気 カ 水分

4. 下図はスーツのそでに貼られたしん（斜線の部分）を示したものである。最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



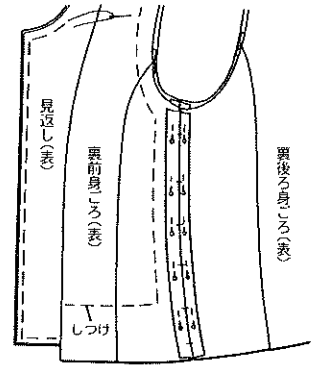
5. 下図はえりなしジャケットの前見返しつけのミシン縫いを示したものである。正しい縫い方をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



6. 次の文はジャケット裏身ごろのわき縫いの前に行う作業について述べたものである。(1)から(3)に最も適するものをアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

裏身ごろの縫いしろを右図のように表身ごろのわき（ 1 ）に合わせ、（ 2 ）にしてまち針をうつ。ここを軽くアイロンで押さえたあと、合いじるしをつけておく。このしるしで裏地を（ 3 ）に合わせ、わき縫いをするとい。

- ア 中表 イ 裏身ごろ ウ つき合わせ
- エ 表身ごろ オ 縫い目



7. 次の文は裏つきジャケットの見返しと裏布のはぎ合わせについて述べたものである。(1)・(2)の下線部分が正しいければ○を、誤りがあれば、最も適するものをアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) 裏布の背中心を縫う時、バストラインより上は、しるしより1cm縫いしろ側を縫い、きせをかけて裏布にゆとりをもたせる。
- (2) 後ろ見返しと裏布の後ろ身ごろをはぎ合わせ、裏布の縫いしろに切り込みを入れる。

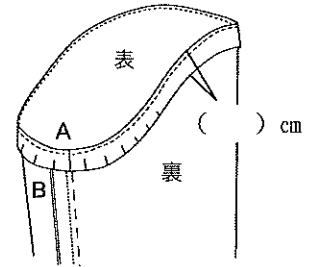
- ア ウエストライン イ ヒップライン ウ ギャザー エ しつけ

8. 裏そで作りについて、以下の問いに答えなさい。

(1) 右図の（ ）に最も適する数字をアからウまでの中から一つ選んで解答欄に記入しなさい。

- ア 0.3 イ 0.7 ウ 1.5

(2) ぐし縫いの縫いはじめと縫い終わりの糸は、A・Bのどちら側に出せばよいか、その記号を解答欄に記入しなさい。



9. 次の文は裏つきそでのつけ方について述べたものである。(1)から(3)に適する語句を解答欄に記入しなさい。

- ・表そでのそで山にはぐし縫いをし、（ 1 ）を入れて、そでつけをする。縫いしろは（ 2 ）側へ倒し、身ごろのそでつけ縫いしろの表布と裏布をとじる。
- ・裏そでつけのしまっは（ 3 ）で、間隔は0.5cm程度とする。

10. 次の(1)・(2)のファッションイメージ用語について、最も適する説明をアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) エレガンス (2) アヴァンギャルド
- ア 格調があり、優しく穏やかで洗練されたイメージ イ 民族的でたくましいイメージ
- ウ 斬新で奇抜なイメージ エ 格調があり、男性的なイメージ

問題	1	2		3			4	5	6			7		8		9			10	
		(1)	(2)	(1)	(2)	(3)			(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	
1級洋服(第57回)	ポケット																			
解答																				
得点																				
学校名	高校			学年		組		番号		名前		合計								

